



第49号
発行日
2016年11月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行：広報委員会



解体作業



組立作業



組立作業



工事前



工事後

重要文化財 『野間神社宝篋印塔』 保存修理工事実施報告 2016年10月 作業完了

鎌倉時代造立の宝篋印塔を救出せよ。

愛媛県今治市神宮、野間神社の重要文化財野間神社宝篋印塔(1322年)は以前から地盤の劣化などで塔が傾き、倒壊の危険性が増していました。平成28年2月に修理の方針が決まり、4月に地元での工事業者が選定され、5月～10月に保存修理工事が行われました。発注は所有者の野間神社ですが行政の厳しい指導管理の下、元請業者と施工業者らが現場工事を行う形です。日本石材産業協会はこの保存修理の石工事の部分で協力することとなりました。工事の各工程実施前に会議を行い、それを基に作業が進められました。我々の受け持つ工事の内容は石塔解体、欠損部修復、石塔組立、石階段設置になります。

保存修理工事工程表(当初)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
共通仮設工事						
直接仮設工事						
解体工事	■	■	■			
石材補修工事		■	■	■		
組立工事				■	■	■
雑工事				■	■	■

愛媛県支部会員の協力で貴重な体験。

6月9日から解体作業が行われました。各部材を養生し丁寧な取り扱いが必要でしたが1日で作業は完了。

7月14日までに、欠損部修復のためのサンプルを作成し提出しましたが、所有者の意向もあり修復の工程は残念ながら中止となりました。石塔の組立工事は9月1日から3回の工程に分けて行いました。基壇1段目、2段目、石塔本体の組立です。基壇組立は石材の大きさ高さが均一でなく苦心しました。同12日石階段の設置工事。10月3日竣工検査が行われ、我々の携わる工事は終了しました。この間、現場作業に10社、石製品の作成に3社の愛媛県支部協会員の協力が得られました。11月からは立ち直った塔が一般にも公開される予定です。

当会の定款に「歴史的石造物並びに知財の研究および保護」と記されております。幾分苦労もありましたが、今回初めて当会が重要文化財の修復工事に携わったことは有意義であったと信じています。紙面の都合で簡単な経緯の報告になってはいますがご容赦ください。最後になりましたが、ご協力いただいた関係各位のみなさまに心よりお礼申し上げます。
[愛媛県支部長 小田延彦]

当会としての歴史的石造物の修復事例の記念すべき第1号を愛媛県支部のみなさまのお力で成し遂げられたことは本当に喜ばしいことであり、感謝します。数年前より当会として携わることができるものを模索しながらも上手くいっていませんでしたが、今回の実例ができたことで今後修復したい歴史的石造物が出てくるのではないかと思います。石産協としても今回の貴重な資料を整理させていただきながら、他の事案に提供できるような形をとっていきたいと思っています。
[墓石部会長 佐野雅基]



愛媛県支部会員(解体作業時)

ストーンアシスト in Osaka

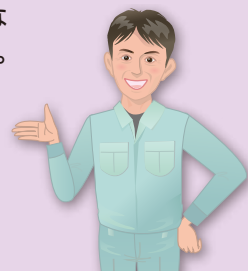
会期:2016年11月23日(水・祝)・24日(水)
会場:ツイン21 MIDタワー20階

関連部会では、今年の2月に引き続き、第2回目の「ストーンアシスト」展示会を大阪で開催します。

この展示会は、関連部会に所属するメーカーや商社などが業界の最新製品や情報、サービスを幅広く展示・紹介することで、「石材店に役に立つ情報発信」を目指すことが目的であり、関連部会の恒例行事として事業の定着化を目指すものです。今回の展示会は、開催場所を関西の中心である大阪とし、前回の東京(TOC有明コンベンションセンター)開催で知り得た来場者からのさまざまな意見や要望を考慮し、関連部会内の実行委員会が新たな企画を立案し、大阪ビジネスパーク、ツイン21MIDタワー20階の会議室を会場として2日間で開催します。さらに、大阪府支部をはじめ、滋賀、京都、奈良、兵庫の支部協力を得て、「近畿地区全体会議」と同時開催することができ、たくさんの企画を準備して、みなさまのお越しをお待ちしております。
[関連部会長 竹ノ内壮太郎]

今回のテーマ お墓のリフォーム!!

近年さまざまな場面で、リフォームをキーワードにした事業が目目される中、今回の展示会では、これら新商品や売れ筋商材を展示、紹介します。



「台北～東京 石の道」

Stone Road in Taipei

会期:2016年9月17日(土)～10月30日(日)

会場:台湾 台北市「赤粒芸術」



2015年3月、NIPPON石博でご縁があり、東京藝術大学の林教授から、「台湾藝術大学合同の石彫展に国産石材を使用し、日本産石材をPRしたい」とお話しがありました。日本を代表する東京藝大とのコラボレーションは、石彫家を目指す若い学生の手により、国産石材の新しい魅力が引き出されることを期待し、採石・原石部会11社14石種の原石を提供協力いたしました。作品は、それぞれの作家の熱意が感じられ、石材個々の特徴が生かされ、国産石材をPRすることができ、オープニングセレモニーと懇親会では、台湾の方々当会の存在を紹介することができました。次回は日本での開催が約束され、当会への協力要請がありました。

[部会担当副会長 友常千秋]



滝根御影石(福島)の作品



稲田石(茨城)の作品

中国四国地区全体会議 in 高松

会期:2016年10月19日(水)・20日(木)

会場:香川県高松市生涯学習センター「まなびCAN」

〈第一部〉香川県支部が主催ということで庵治石、青木石の採石現場や庵治地域での墓石加工の詳細を壇上の大型スクリーンにて動画で紹介。重機での搬入風景や発破シーン、大型機械での研削、研磨の様子など事細かに40分ほどと内容が充実しておりました。動画説明はファシリテーターの谷益美さんと香川県支部の代表職人として田淵氏、三野氏、大川氏が掛け合いにて行うスタイルでなので、生産現場の声が生で聞ける非常にわかりやすく、勉強になる内容満載でした。

〈第二部〉「産地発信! 業界の未来」というテーマにてパネルディスカッションが開催されました。パネラーには当会監事の伯井氏、顧客満足推進委員会の能島委員長、香川県岡谷支部長が登壇し、小売と製造の立場を考慮した上で、今後の墓石業界発展のためにいかに行動すべきなのかどのような姿勢で消費者に立ち向かうのかを活発に議論されました。ファシリテーターの計らいによりパネラーだけでなく、観客側も議論に参加するオープンなディスカッションであり、参加者が一緒に業界の未来を考える光景で会場は異様な熱気に満ちあふれていました。墓石の加工が盛んな香川県支部の主催した全体会議であったため情報収集や知識向上という点では参加者も一様に意義を感じていたのではないのでしょうか? 一方で今後の活動として、地区会議の必要性、会議の目的とは? 大きく課題に残ります。[広報委員会 青木秀敏]

- 参加者数:109名
- ツアー参加者:
青木コース16名
庵治コース15名
高松コース7名



第9回 全国お墓なんでも相談室

経済産業省、一般財団法人日本消費者協会、産経新聞社の後援をいただき、各地で開催され、今年で9回目を迎えます。毎年開催している岡山県支部、初開催の京都府支部、群馬県支部からのレポートをご紹介します。消費者との対面の相談室は、協会をPRするとともに、業界活性化や、消費者の求めていることを知る良い機会となります。当会の全国ネットワークがあるからこそ実現する相談室にぜひ、支部事業としてご参加ください。

岡山県支部

会期：2016年9月9日(金)・10日(土)
会場：岡山市表町商店街 栄町桃たろうポケット

今年で9年目を迎え、おそらくフル参戦は我々岡山県支部だけだと思います。毎回同じ場所、お彼岸前のこの時期に開催しています。耐震実験装置に加え今回は「NIPPON石博」の「石のサイエンス」も展示し、スタッフ述べ15人で挑みました。2日間に15名の方が相談に来られ、地元テレビ局も2社取材してくれました。(夕方の情報番組で紹介)相談の内容は「お墓整理」に関するものが多く、残念に思いながらも「本来のお墓像」をもっとPRすることの重要性を痛感しました。また、空いた時間には相談内容を共有し、意見交換なども行い有意義な時間も過ごせました。来年も頑張ろう！その前に打ち上げも頑張ろう!! [岡山県支部 福川修介]



京都府支部

会期：2016年9月3日(土)・4日(日)
会場：京都市ゼスト御池地下街広場

京都新聞主催『セカンドライフ&終活フェア2016』に出展
京都市の中心地、ゼスト御池地下街広場において「秋分の日はお墓参り」の啓発活動、「お墓ディレクター」の認知度UP、「石産協の事業活動」PRを兼ね、「お墓や供養にまつわる様々なギモンについて」と称し、お墓なんでも相談室を開催しました。今回の相談室は支部事業としては初めての試みでありましたが、消費者のさまざまな悩みや疑問を直に感じる事ができ、改めてお墓相談窓口の重要性を感じました。今後も京都府支部としては、継続してこの事業を推進して行きたいと考えています。
[京都府支部長 芳村 敦]



群馬県支部

会期：2016年10月9日(日)・10日(月・祝)
会場：ニューサンピア高崎

上毛新聞主催『オトナ博2016』に出展
50才以上の大人世代が一層輝くための新しいライフスタイルを提案するイベントが開催され、石産協のPRやお墓参りの啓発活動ができればと思い、群馬県支部として「お墓なんでも相談室」を開催いたしました。このイベントは趣味レジャー、住まい、美容健康、医療介護、将来の備えに関する幅広い情報を提供するほか、セミナーやワークショップなどもあり、二日間で23,506人の来場者がありました。当会ブースでは二日間で13件の相談があり、悩みが解決された方は、晴れやかなお顔で帰られました。今後も機会があれば出展したいと思っております。
[群馬県支部長 田部井忠史]



北海道支部 幸フクロウ運動

2016年10月17日(土)

平成28年度北海道支部事業の一つであります『幸フクロウ運動』を実施いたしました。この運動は、子どもたちのもに「元気・勇気・希望」を伝える石彫刻品を寄贈することで、今回で7回目。北海道門別郡遠軽町生田原の児童養護施設「北光学園(入居者数48名)」の玄関前にフクロウ像を設置させて頂き、その除幕後の様子です。児童には事前に思い思いの言葉を選んで書いていただき、そのままの文字を黒みかげ石の台座4面に彫刻。自分が書いた文字を見つけて喜ぶ子どもたちの姿が印象的で、心が和み、園のマスコットとなっていくことでしょう。これからは幸フクロウの輪を広げて繋げて行こうと思います。[北海道支部「地区エリア活性化推進チーム」リーダー 大島秀雄]



新入会員紹介

会員数：1,250名
(2016.10.11現在)

埼玉県

(有)鈴木石材
会員代表：鈴木一夫
設立：昭和33年
業種：墓石

神奈川県

古屋運送(株)
会員代表：古屋信行
設立：昭和58年4月
業種：墓石、関連

神奈川県

湯河原石材(株)
会員代表：二見尚弘
設立：昭和63年
業種：加工、墓石

沖縄県

(有)翔南石材
会員代表：浦添靖弘
設立：平成7年8月
業種：加工、墓石、建築

沖縄県

みくに(株)
会員代表：糸数盛夫
設立：平成13年
業種：墓石

お墓ディレクター NEWS

第13回お墓ディレクター検定試験 2017年1月25日(水)

お墓ディレクター検定試験申込み受付開始!

第13回お墓ディレクター検定試験の申込みが始まりました。受付期間は11月10日(木)~12月15日(木) (消印有効)です。今年度も引き続き、検定用テキスト「お墓の教科書」から主に出題されます。試験内容は、1級は正誤判定30題、多肢選択20題と記述式問題5題。2級は正誤判定50題、多肢選択50題の予定となっています。試験対策には、検定用テキスト「お墓の教科書」、受験対策の必需品「模擬問題集2014~2016」が発売されていますので、是非ご利用ください。また、「日本人のお墓」「日本人のお墓 第二集」も参考資料としてご利用ください。お墓ディレクターは、お墓に携わるすべての方に役立つ資格です。是非、この機会に取得してください。多くのみなさまのお申込みをお待ちしております。詳細はお墓ディレクターウェブサイトhttp://www.japan-stone.org/ohaka/examination.htmlをご覧ください。[お墓ディレクター委員長 湯浅 篤]



『最悪と最高の複数のシナリオを しっかり見据えること』シナリオ・プランニング事業

「日本の石材業の10年後はどうなっているか?」と問われたら、あなたはどのように答えるでしょうか? 全くの不透明と答えるか、前向き楽観的に明るい所だけを見てしまうこともあるかもしれません。あるいは、未来予測は当たらないので無駄と考へ、目の前のことに一生懸命取り組むというのも大切なことです。石産協通信9月号で実施したアンケートで、10年後の未来を考える上での重要な要因の上位3項目は、①日本人の供養の心 ②お墓参りの習慣 ③新墓のニーズとなっています。これらは、いずれもこうなってほしいという願いはあっても、どうなるのか不確定なことです。今、シナリオ・プランニングでは、このような不確定な重要要因について、プラス・マイナスどちらもあり得ると考へ、複数のシナリオを描き出すことを目指しています。見たい未来、見たくない未来の両方をしっかり見据えて備えるというのが、石材業界人として求められていると考へます。今後の協力よろしくお願ひいたします。[関連部会長 竹ノ内壮太郎]



クルーズ船『コンチェルト』ハロウィンイベントに出展

2016年10月29日(土)・30日(日)

啓発事業企画調整委員会では支部の応援を得て、神戸ハーバーランドで石の魅力と多様性、可能性を発信しました。



ものづくり日本! 石工の技術! 俺たち石工男子!

2016年8月22日(月)~24日(水)

エンディング産業展にて行われた石工男子総選挙グランプリに輝いたのは!!!!

★橋本 岳さん★

(茨城県(有)坂口石材工芸)

おめでとうございませぬ!!!!とてもカッコいい!!!!

ともに業界を元気にしよう! あなたの石工男子エントリーお待ちしております!

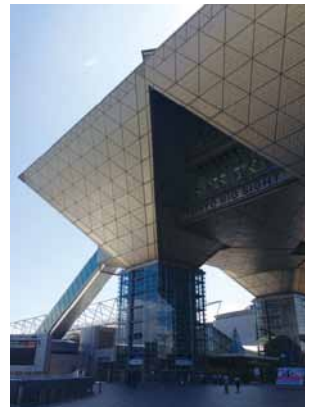


ジャパンストーンショー 2017

2017年8月23日(水)~25日(金) 東京ビッグサイト 東5ホール

このたび、運営委員会が発足され、2017年会期まで井口健二氏を中心に準備を進めてまいります。

また、当初8月末の申込み期限でしたが、2017年2月末まで、当会員の出展料割引期間が延長されます。会期中のイベントなどの情報は決定次第ご案内いたします。出展については同封の資料をご覧ください。



事業案内 2016 2016年11月~2017年1月

ホームページリニューアルに伴い、TOPページにカレンダーが表示されています。

11月20日(日) 中国 福建省 日中墓石交流会

11月23日(水・祝)/24日(木) 大阪府 近畿地区全体会議

11月23日(水・祝)/24日(木) 大阪府 ストーンアシストin Osaka

11月23日(水・祝) 大阪府 若手石材人研修 (次世代共育委員会)

12月6日(火) 東京都 第2回常任理事会

委員会・部会活動

2016年11月~2017年1月

11月16日(水)	福岡県	墓石部会
12月2日(金)	岐阜県	広報委員会
12月7日(水)	東京都	公正競争規約検討特別委員会
12月7日(水)	東京都	関連部会(シナリオ・プランニング)
12月7日(水)	東京都	輸入卸商部会
12月15日(木)	東京都	お墓ディレクター委員会

PRAY for (ONE) 協賛団体募集中

祈り鶴、広げませんか! 英訳ホームページ、パンフレット製作中。海外発信していきます。



Webサイトにアクセスして下さい!! http://prayforone.jp/